

支援プログラム

作成日令和7年 7月 1日

事業所理念		発達に支援を要するこどもが地域で安心して成長できるよう、障害の種別に関わらず、保健・医療・福祉・教育の分野が協力して総合的に、かつ一貫した支援やサービスを提供します。		
支援方針		○こどもが家庭で楽しく過ごせるよう、家庭で取り入れやすいあそびを工夫しながら支援を行います。 ○保護者がこどもの理解を深め、安心して子育てができるよう、各家庭に合わせた支援を行います。		
営業時間		9:00～17:00	送迎実施の有無	なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	○保護者も一緒にあそびを体験する中で「心地いいな。」「楽しいな。」を増やし、こどもが一番安心できる家庭で楽しく過ごす時間にします。 ○姿勢については保護者と相談、確認し、楽しく保育活動に参加できるようにします。訪問する日の体調に合わせて、内容は柔軟に対応します。		
	運動・感覚	○聞く、触る、香りなど五感を使うあそびを取り入れ、好きな感触や感覚を見つけて一緒に楽しめます。 ○体操や触れあいあそびを通して、大人に触れてもらうことで、自分の身体に気づいたり、安心して身体の力を抜き、活動を楽しめるようにします。		
	認知・行動	○初めて経験することは、楽しめることからスモールステップで積み重ね、好きなこと、知ってることが増えていくよう支援します。 ○一人ひとりの成長に配慮し、分かりやすい方法で経験できるように工夫します。できたことを一緒に喜び、意欲へと繋げていきます。		
	言語 コミュニケーション	○こどもにとって分かりやすい方法で伝えることを大切にします。またこどもの声や表情、仕草等で伝えようとする思いを受け止め、ことばに変えて意味づけていきます。 ○自分の思いを表現し、受け止めてもらうことを重ねて、気持ちを通わせる心地よさを感じたり、伝えたい気持ちを育みます。		
	人間関係 社会性	○信頼できる大人に支えてもらながら、家族以外の大人とも楽しく遊べる経験ができるようにします。		
家族支援		○保護者の話に心を寄せ、それぞれの家庭に合わせた工夫できることを保護者とともに考えます。		
移行支援		○安心して就学前施設や事業所、学校へ移行できるよう、検討段階からお話を伺い、ともに考えます。		
地域支援・地域連携		○地域の関係機関と連携し、親子が健やかに地域での生活が送れるよう支援します。		
職員の質の向上		○内部研修(感染症、虐待防止・身体拘束研修、事例検討等)や外部研修を受講し、業務に関する知識を深めることや保育の専門性を高めます。		
主な行事		○季節を取り入れたあそびを行います。		